

家計消費状況調査における「オーダーメイド集計」を行う際の仕様について

オーダーメイド集計を受託する際の仕様は、次のとおりです。オーダーメイド集計の利用を希望する方は、この仕様に基づき、「統計表作成仕様書」を作成の上、「統計の作成等の委託申出書」と併せて統計センターへ提出してください。

1 調査年次

平成14年1月から令和2年12月までのデータが利用可能です。

2 集計に使用するデータ

月次データが利用可能です。

3 集計の対象項目

分類一覧から表頭、表側、欄外に配置する項目を選定します（分類一覧は、統計センターのホームページの「オーダーメイド集計の利用」のページに掲載されています。）。

4 集計区分

月次の集計が可能です。

5 地域区分

分類一覧の地方、都市階級及び地方と都市階級の組合せまでとします。

6 結果の表章方法

世帯数¹又は集計世帯数²は積算値を実数により表章します（小数点以下第1位を四捨五入し、整数で表章）。

世帯数及び集計世帯数以外は、1世帯当たりの平均値とします（世帯主の年齢は小数点以下第2位を四捨五入し、小数第1位で表章。世帯員の数、就業者の数、在学者の数は小数点以下第3位を四捨五入し、小数第2位で表章。それ以外は小数点以下第1位を四捨五入し、整数で表章）。

集計世帯数が2以下のセルについて、集計世帯数以外の表章項目を「X」とします。

統計表中分布のないセルは「-」表示、分布があっても値が0のセルについては、①表章単位未満は「0」、②分布のある世帯の当該品目の支出がない場合などについては「-」と表示します。

7 その他

集計対象項目の組合せの数（クロス数）は、最大で表頭3次元、表側3次元、欄外3次元となります。「統計表作成仕様書」を作成する際、統計表は調査年次ごとに分けてください。

¹ 乗率（抽出率等を加味した推計値）を用いて算出した値

² 回答世帯数